

# 全道フットサル選手権2015(U-12) 根室地区予選

## 開催要項

1. 目的 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。  
また、フットサルを通じて、青少年の健全な心身の発育・発達を図る。
2. 名称 全道フットサル選手権2015(U-12) 根室地区予選
3. 主催 (公財) 北海道サッカー協会、北海道フットサル連盟
4. 主管 根室地区サッカー協会、根室地区サッカー協会4種委員会
5. 期日 平成27年1月10日(土)・11(日)
6. 会場 根室市青少年センター
7. 参加資格
  - ① (公財) 日本サッカー協会に「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - ② 前項のチームに所属する2002年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - ④ 親権者の出場同意を受けた者であること。
  - ⑤ 本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加盟していること。
  - ⑥ 帯同審判(フットサル審判4級以上取得者)を2名以上帯同できるチーム。
8. 競技方法
  - ① 競技方法は、予選リーグ、決勝リーグ方式とする。  
予選リーグの1・2位のチームが決勝リーグに進出する。  
予選・決勝リーグの順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・得失点差・総得点・直接対決の結果の順とし、同結果の場合はPK方式(3名)で決する。  
予選リーグで1つでも試合に棄権したチームは全ての結果を0-5の負けとする。
  - ② 試合時間は、予選・決勝トータル共に、24分(10-2-10)とする。  
予選・決勝ともランニングタイムとする。  
タイムアウトは適応しない。
  - ③ 決勝リーグで勝敗が決しない場合は、10分間(5分ハーフ)の決定戦を行い、それでも決しない場合は、PK方式(3名)にて決定する。
9. 競技規則
  - ① 競技規則は(公財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。  
一部根室地区サッカー協会4種委員会特別ルールによる。(タイムアウト無し)
  - ② ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員10名以内、役員4名以内)とする。
  - ③ 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
  - ④ 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。  
そのチームの最終試合の場合は、規律委員会(大会参加の4種委員)で決定する。  
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
  - ⑤ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - ⑥ 試合球はフットサルボール(公認3号球)とする。
  - ⑦ シューズは、根室地区予選では規定しないが、全道大会出場チームは、全道フットサル選手権要項に順守すること。  
また、レガースの着用を義務付ける。装飾品は全て取り外すこととする。
  - ⑧ ユニフォームは正・副2枚以上用意する。
10. 参加申込 メンバー表の提出をもって参加申込みとする。(選手20人・役員4人まで)
11. メンバー表 12月26日(金)までに、4種委員長にメールにて送付する。
12. 組合わせ 事務局において行う。
13. 開会式 行わない。
14. 閉会式 決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。  
決勝リーグに残ったチームの選手・監督は、全員参加すること。
15. その他
  - ① 本大会の参加料は、1チーム6,000円とする。大会前に口座振込とする。
  - ② 優勝チームには、札幌市で開催される、全道フットサル選手権大会2014 U-12の部への参加を義務づける。